# 令和2年度における作業安全対策に係る調査等事業の実施方針

#### 農林水産業・食品産業における労働安全対策の強化 【令和2年度予算概算決定額 574(431)百万円の内数】

#### く対策のポイント>

農林水産業や食品産業の就業者の安全を確保するため、事故要因の調査・分析、安全点検マニュアルの作成、安全性の高い新技術の導入等を総合的に推進す るとともに、労働安全に係る研修・指導や労働環境の安全性を向上させるスマート技術の普及を支援します。

### <事業目標>

農林水産業及び食品産業における労働災害による死傷者数を平成29年比5%以上減少及び死亡者数を15%以上減少させる「令和4年まで」

## く事業の内容>

- 1. 農林水産業・食品産業における労働安全強化対策推進事業 150 (-) 百万円
- 農林水産業や食品産業における、**事故要因の調査・分析、作業環境等の点検マニ**7 アルの作成、安全性の高い新技術等の現場実装、就業者向けの意識啓発等の労働 災害防止対策を総合的に推進します。

### 2. 労働安全に係る研修・指導

- ① 現場技能者キャリアアップ・林業労働安全対策のうち林業労働安全推進対策 396 (402) 百万円の内数
  - 林業就業者への最新装置を活用した研修などの労働安全の取組を支援します。
- ② 漁業労働安全確保・革新的技術導入支援事業 28 (29) 百万円の内数 漁業者等への安全講習会や現場での安全指導の取組などを支援します。

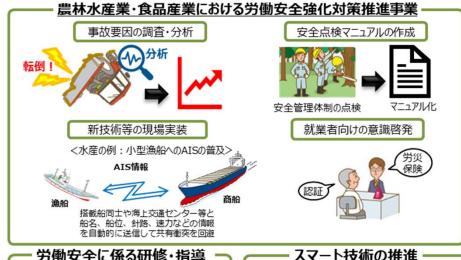
#### (関連事業)

- 持続的生産強化対策事業
  - · 農作業安全総合対策推進事業 農業者と接する様々な機会を捉えた対面型の安全啓発の取組などを支援します。

#### 3. スマート技術の普及

- スマート農林水産技術の普及により、労働環境の安全性の向上を図ります。 (関連施策)
  - スマート農業総合推進対策事業
  - ・ 林業イノベーション推進総合対策のうち省力化機械開発推進対策
  - ・スマート水産業推進事業のうちICTを利用した漁業技術開発事業

## く事業イメージン



# 労働安全に係る研修・指導





<林業の例> 自動伐倒作業車

ロボットトラクタ-

## 農林水産業や食品産業における労働災害の発生を抑制すること により、若者が自らの未来を託せる産業に!

<事業の流れ>

委託 玉 定額

民間団体等 民間団体等

(1の事業)

(2①、②の事業)

「お問い合わせ先〕

(1の事業) 大臣官房政策課 (03-6744-0494)

(2①の事業) 林野庁経営課

(03-3502-1629)

(2②の事業) 水産庁企画課 (03-6744-2340)

# 令和2年度における作業安全対策に係る調査等事業の実施方針

- 農林水産業や食品産業の就業者の安全を確保するため、令和2年度農林水産業・食品産業における労働安全強化対策推進事業(令和2年度予算額:150百万円)により、事故要因の調査・分析や安全性の高い新技術等の現場実装等の作業事故防止対策を総合的に推進。
- 特に、令和2年度においては、これまで整理した課題や有識者会議やシンポジウムにおける有識者からのご 意見を踏まえ、分野横断的な事故実態などの徹底的な調査・分析による事故実態の類型化、新技術等の現場実 装に係る実証等について、調査・実証事業を実施。

# ○課題

- ・現場の就業者の変化を踏まえた対策の推進(就業者の減少、高齢化の進展等)
- ・事故の個別具体的な情報の収集・分析の強化
- ・農林水産業の特殊事情 (中小・個人事業者が主体等)を踏まえた対策の推進
- ・基本的な取組の実施を含む事業者の意識啓発 等

# ○今後の対応の方向性

- ①事故情報の収集・分析を強化し、 それに基づく的確な対策を構築
- ②基本的な安全対策の実施を徹底
- ③進展著しいスマート技術を安全対策においても活用
- ④安全対策と補助事業等の連携を さらに強化することにより、安全対策に 積極的に取り組む経営を育成
- ⑤業種の垣根を越えた取組の推進により、関係者の安全対策に係る**気運**を醸成

# ○令和2年度主な事業内容

- 分野横断的な事故実態などの徹底的な調査・分析
- 作業安全対策の優良事例の調査
- 労災保険加入促進に係る課題の 把握及び優良事例調査
- 安全フレーム等未整備のトラクターの利用形態調査
- 意識啓発に係る情報発信



▶ 新技術等の現場実装に係る実証 等





林水産業・食品産業を、